

# 石川海岸 海岸保全施設整備の促進 (石川県小松市)

- 安全・安心な地域づくり
  - ・水害、土砂災害、地震等の自然災害の克服

## 事業の概要

石川海岸は、加越沿岸の中央に位置し、背後には加賀平野を代表する穀倉地帯が広がっており、近年は海岸沿いの砂丘地も工場地帯や住宅地として発展しています。また、石川海岸は冬期風浪による侵食が著しく、明治以降数百mにおよぶ海岸侵食を受け災害が相次いだことから、直轄海岸保全施設整備事業として、直立堤防・緩傾斜堤・離岸堤・人工リーフの整備を実施しています。

小松工区（5, 540m）は平成16年6月に直轄管理区間となり人工リーフ工事に着手し、抜本的な侵食対策を行っています。

## 整備効果

人工リーフの整備により、高波浪時において当該地又背後の健康広場や北陸自動車道等を越波、侵食被害から守ることができます。

## 事業着手

平成16年度

## 平成20年度の事業内容

毎年波浪により堤防護岸の決壊や堤防天端陥没等の被災が相次いでいる小松工区において、5基目の人工リーフの暫定断面を完成させ、6基目の人工リーフに着手します。



小松工区の状況  
【小松市浜佐美・日末地先】(平成17年8月撮影)



平成20年度実施箇所  
【小松市日末地先】(平成18年5月撮影)